

【教育民生常任委員会所管分】

番号	所管課	要件	意見・質問・要望	調査結果
1	スポーツ振興課	緑ヶ丘総合運動公園テニスコート跡地について	緑ヶ丘のテニスコート跡地利用について、スポーツをするための屋根付き施設を造って欲しい。	活用方法について指定管理者と協議するとともに、整備や管理に係る費用など予算的な課題も含めて今後検討すること。
2	スポーツ振興課	補助金について	地域文化・スポーツの活性化の補助金等、3%カットで推進できるのか。	厳しい財政状況を踏まえた措置ではあるが、執行部にはご意見を伝える。
3	みとよ市民病院	みとよ市民病院について	市民病院について、これまで救急車で400人くらい搬送依頼があったが、受けたのは100人程度で何か言うと「医者がいない」という説明。地域の中核病院であるみとよ市民病院が中核になっていないのではないのか。	医師等の医療職の人員確保と診療体制の強化により、市民病院として、救急医療等の受け入れ態勢の充実が図れるよう引き続き努めていくとのこと。
4	スポーツ振興課	宝山湖ボールパークについて	宝山湖ボールパークの多目的グラウンドは市民に無料開放するのか。グラウンドゴルフでこけら落としはできるのか。	多目的グラウンドについては、定期的に市民に無料開放し、健康づくりや憩いの場として活用していただく予定。また、グラウンドゴルフでのこけら落としについては、今年度、市長杯大会を計画中とのこと。
5	スポーツ振興課	宝山湖ボールパークについて	ボールパークの財政負担が重すぎる(年間3800万円)し、納得できる市民はカマタマーレファンだけだと思う。活用計画の高齢者向けの講座や教室は免許返納高齢者にとって立地が悪い、合宿誘致も立地が悪く都市部の学生は免許を持たない人も多いから需要はないと思う。ボールパーク計画は大失態になる可能性が高いのではないのか。	立地等の課題はあるが、市民の健康づくり、大会・合宿の誘致等の取り組みにより、地域の賑わい創出や経済活性化を図り、財政負担に見合った効果が生み出せるよう努めていくとのこと。
6	教育総務課	豊中地区新設小学校について	豊中町の統合小学校の建設場所は、国の予算で農地を基盤整備した土地である。この農地をまた税金で小学校用地として購入し、建物まで立てることができるのか。税金の無駄遣いではないのか。	ご指摘のとおり、当該建設用地は、国庫補助によりほ場整備された土地であり、三豊市農業振興地域整備計画の農用地区域の第1種農地であることから、用途を変更することは原則許可されない。しかし、関係機関と協議を重ね、公益性の高い学校等の教育施設用地としてであれば、許可が可能であるとの見解を得ていることから、現在、農用地区域からの除外申請を行っているところである。ご指摘の点も含め、課題、問題点、疑問点などについては、市民の皆様にご納得いただけるよう丁寧な説明に努めながら、事業を進めていくとのことである。
7	教育総務課	豊中地区新設小学校について	豊中町の小学校統合に反対である。 1. 統合に関してどのように決定したのか。 2. 通学アンケートを尊重しているのか。	1. 豊中地区において統合に向けて協議するために地域協議会を設置し、協議の結果統合するという結論に至っている。 2. アンケートは新設小学校の通学路の危険個所の参考にしていくとのことである。
8	学校教育課	中学校の部活動について	中学生に部活を強制させることはなくなったのですか？私自身の経験ではやりたくない部活を強制され時間やカネを浪費させられたため、三豊市の教員には不信感しかない。	市内の中学校においては、部活動は全員参加ではなく、生徒の自主的・自発的な参加となっている。そのため、学校の部活動に所属せず、水泳や新体操、サッカーなど、校外の活動に参加している生徒や学校の部活動に所属していない生徒もいる。令和5年度4月時点では、市内中学校(学校組合含む)の約90%の生徒が学校の部活動に所属している状況である。今後は部活動の段階的な地域移行も含め、生徒にとって望ましいスポーツ、文化芸術活動の環境整備と充実を進めていくとのことである。

番号	所管課	要件	意見・質問・要望	調査結果
9	スポーツ振興課	スポーツ振興について	市長杯や地区体育祭の開催があるが、学校と地域の各種団体との連携ができていない。	今年度は地区体育祭の開催時期が新型コロナウイルス感染症の5類移行直後ということもあり、昨年度どおり学校単体で運動会を開催し、地区体育祭が中止となった所もあった。 来年度においては、より良い形で連携が図れるよう関係機関において協議していくとのことである。
10	学校教育課	新標準服について	三豊市のリニューアルした制服はなぜ45,000円(マスコミ報道による)と高価なのですか？三重県鳥羽市が2021年度に導入した新しい制服はこれまで上下合わせて4万円した制服が25,000円です。三豊市のリニューアルした制服は学校とメーカーや販売店の癒着で選んだのだと私は思う。	新標準服については、中学校制服検討委員会(学校組合含む)で検討する中で、価格についてはこれまで制服として採用していた「詰襟学生服・セーラー服」の販売価格を参考に、保護者負担が増えないような価格帯でのデザイン選定が行われた。 販売価格は、販売店が決定し、上下一式(上着:ブレザーとスラックスまたはスカート)で約39,000～45,000円程度。 私服としての着用など汎用性のあるデザインとしており、仕様としてもスラックスとスカートの生地指定はあるが、どのメーカーでも参入でき、販売店(取扱店)も指定せず、保護者が自由に選択して購入できるようになっているとのこと。
11	福祉課	障がい者に対する周知・告知方法について	視覚障害者は福祉制度等が改定された際に情報が取得しづらい。告知方法について検討してもらいたい。	福祉制度の改正や新たな福祉サービス等の情報については、市ホームページ及び広報紙等で周知するとともに、視覚障がい者支援団体「みとよ視覚障がい者支援センターひかり」交流会の場でも、併せて情報提供や周知を行っていくとのこと。
12	みとよ市民病院	旧永康病院跡地について	永康病院の跡をどうするのか。	旧永康病院の解体工事については、当初計画よりも解体費用が大きくなったため、現在、財政負担の最も少ない方策を検討しているとの報告を受けている。 また、跡地をどうするかについては、これまで周辺住民の避難所機能を有する防災センターや北部給食センターの整備等の検討が行われてるとの報告があるが、現時点では具体的な計画には至っていない状況である。
13	子育て支援課	紙おむつ処分事業について	紙おむつの処分事業について、4月から始めてくれてありがたく思っている。どういった市民の声があって実現したのか。	新型コロナウイルス感染が拡大していた状況の中、保護者がおむつを持ち帰ることは衛生上よくないという意見や、保育者の業務負担軽減にもなることから、保育等施設でのおむつ処分を実施することになったとのこと。
14	学校給食課	学校給食の無償化について	丸亀市のように給食費を無償化する計画があるか知りたい(ボールパークに使うカネがあるなら給食費に使えば効果的だと思う)。	三豊市では、令和元年10月より幼稚園児の給食費無償化、令和2年度からは幼稚園の長期休業中の預かり給食を無償で実施している。また、保護者負担については、平成21年度以降値上げせず、給食費を据え置いているが、昨今の物価高騰の影響もあり、不足分は市の財源を活用しながら、栄養バランスや量を保った学校給食の提供に努めている。 なお、香川県が令和6年1月から「第3子以降の学校給食費無償化」を予定していることから、三豊市においても実施に向け準備を進めているとのことである。
15	学校教育課	いじめについて	三豊市の夜間中学校に入った人の動機に「中学校でいじめがひどくて死を覚悟した」と聞きましたが、なぜ三豊市の教員はいじめを放置しているのですか？加害者を追放すれば、夜間中学校に被害者が入学する必要がなかったのではないですか？	本市では、昨年度4月に香川県初の夜間中学を開設し、学び直しの場として、市内外から生徒を受け入れている。 なお、三豊市の中学校でいじめを放置しているということではなく、いじめ対策として児童生徒の小さなサインを見逃さないよう、さまざまな取り組みを行っている。 例えば、児童生徒に対しては、定期的に「いじめに関するアンケート」を行っており、心の不調の早期発見に努めているとのこと。 また、児童生徒の心や体調の変化に早期に対応できるよう、担任、管理職だけでなく、養護教諭やスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなども連携を行い、学校全体がチームとなって解消に向けて粘り強く取り組んでいるとのことである。